

お母さん 何を伝えたいですか？

— 母子手帳の利用 —

赤ちゃん成育ネットワーク

山辺こどもクリニック

板垣 勉

妊娠・出産・健診システム

母子手帳交付



妊婦健診 母親学級

(妊婦生活指導)



出産・退院時指導

(母体・新生児授乳指導)



一週間後健診・おっぱい学級

(体重増加等の不安解消)



一ヶ月健診



(新生児訪問)



3～4ヶ月健診・予防接種

(一般小児科医との出会い)

妊娠・出産・健診システム

問題点

1) 母親の心を支えるサポート体制の不備

2) 育児支援等の情報提供の場がない

母子手帳の内容

1. 母体・胎児・出産時情報
2. 新生児情報
3. 乳幼児健診・発達情報
4. 予防接種情報
5. 出産・育児情報

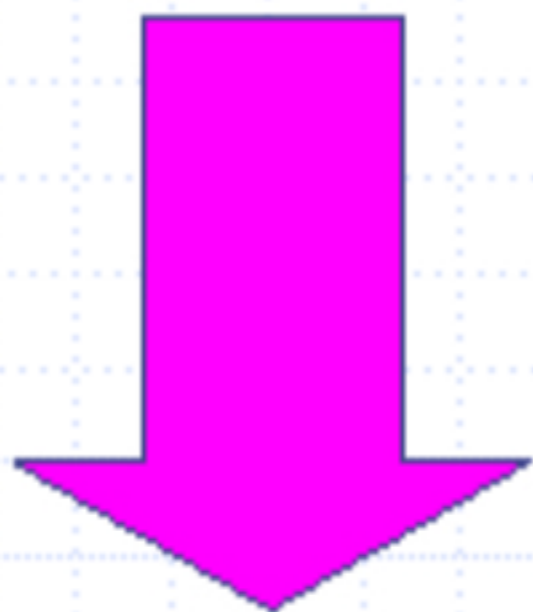
母子手帳の内容

問題点

- 1) 医療管理側の視点。
- 2) 家族が母子手帳を読まない。

育児に必要なものは？

母性・父性の気付き・育み



医療スタッフの支援

児への愛着

1) 医療スタッフの支援

1. 助産師 : 分娩記録へ
2. 医師 : 新生児・健診時に . . .
3. 保健師 : 訪問時・健診時に . . .

母親をサポートする一言
を

II) お母さんの記録

—感動をメッセージで伝えよう—

1. 妊娠を知った時
2. 胎動を知った時
(夫は？上の子は？)
3. 陣痛と出産
産声を聞いて
初めての抱っこ
初めての授乳
4. 家族と、生まれてきた我が子への感謝
e + c
cf グリーフケアでも必要

III) お母さんの言葉で伝えたいこと

1. 産みたい・君と一緒に生きたい
 2. 家族が皆君を待っていたよ
 3. 家族から愛されて育てているよ
 4. いつまでも君を見つめていたい
 5. 君の存在は私の宝物
 6. 生まれてきてくれてありがとう
 7. 初めての誕生日
- etc

活動による変化

1. 無記載の母子手帳から
子供へのメッセージ付に
2. 母子手帳を大事にする傾向
3. 妊娠・出産・育児の思い出を話せる
4. 外来での母親との会話の変化

私の宝物と子供に話する姿等

今後の展望

1. 学校教育の中で利用 (学校医は学校へ行こう！)

学校での講話

小学校卒業時に家族のめくもりを知る運動

2. 思春期を乗り切るために

母親・家族のめくもりを思い出して

3. 母から子へ 子から孫へ・配偶者へ

母・家族の思いを伝えたい